

第12回 <sup>さとこ</sup>都子さんメモリアル

# 愛とヒューマンのコンサート

2012年10月21日（日）13：30 ～ 15：30 新川文化ホール

## 第1部

混声合唱 ..... 合唱団「SATOKO」

指揮 古川敏子 ピアノ 美蔦真澄

若ものたちは	清水凡平 作詞	川崎祥悦 作曲
山のいぶき	松前幸子 作詞	川崎祥悦 作曲
あなたの心に	坂本（大山）都子 作詞	川崎祥悦 作曲
親と子の童謡メドレー		川崎祥悦 編曲
靴が鳴る	清水かつら 作詞	弘田龍太郎 作曲
おかあさん	田中ナナ 作詞	中田喜直 作曲
里の秋	斉藤信夫 作詞	海沼実 作曲
汽車ポッポ	富原薫 作詞	草川信 作曲
みかんの花咲く丘	加藤省吾 作詞	海沼実 作曲

## 第2部

ヴァイオリン&ピアノ ..... 松本克巳 中島彩

ピアノとヴァイオリンのソナチネ ト長調作品100 ドヴォルザーク 作曲

ヴァイオリン・ソナタ 二短調 幸田延 作曲

ピアノ ..... 中島彩

乙女の祈り バダジェフスカ 作曲

熱情ソナタ ベートーヴェン 作曲

主催：都子さんメモリアル 愛とヒューマンのコンサート実行委員会

後援：富山県、魚津市、魚津市教育委員会、都子基金

# 曲の紹介

いまのつよし  
今野 強 (愛とヒューマンのコンサート委員会)

## ピアノとヴァイオリンのソナチネ ト長調作品100 ドヴォルザーク

ソナチネは松本さんが今年のリサイタルで弾く曲です。魚津では初めての曲です。

曲名はなじみやすいものではないのですが、下記のように格調高くわかりやすい曲です。

ドヴォルザーク(1841-1904)はアメリカ滞在中の1893年12月にこのソナチネを作曲しました。ソナチネとは、小さなソナタの意味で、彼は彼の二人のこどものためにこの曲を作曲しました。そうした経緯があつてこの愛らしいソナチネは年少者向けにやさしく書かれていますが、内容は充実した作品です。

第1楽章は、規模の大きいソナタ形式で黒人霊歌風の楽想とボヘミア風の楽想がミックスされています。

第2楽章はインディアン・ラメントとして有名で、その美しい旋律は彼独特のものです。

第3楽章は軽快なスケルツォ。子供の頃の楽しい遊びを思い起こさせます。

第4楽章は活気のあるテンポの速い音楽です。全曲を振り返るかのようなしっとりとした部分をはさんで、最後は明るく華やかに曲を閉じます。

## ヴァイオリン・ソナタ 二短調 幸田 延 (のぶ)

幸田延(1870年～1946年)は幸田露伴の妹で日本で初めてのヴァイオリン・ソナタを作曲しました。滝廉太郎、山田耕筰らを育てた我が国洋楽界の創成期を担った女性音楽家の心に触れたいと思います。

## 乙女の祈り テクラ・バダジェフスカ

1838年ポーランドに生まれた女流ピアニストはわずか24歳で没した。34曲のピアノ作品の中で親しまれて世に出たのは19歳時のこの作品だけ。都子さんの19歳時の乙女の祈りでもあった「赤い毛糸」で始まる合唱曲【あなたの心に】の詩との不思議な結びつきを感じます。

## 熱情ソナタ ベートーヴェン

月光、悲愴と並んでベートーヴェンの三大ソナタといわれ、燃えるような熱情と寸分の隙もない音楽的構成から、ベートーヴェンの最高傑作の中のひとつに数えられています。三つの楽章から構成される20分を超える大作で、どんな困難にも屈せず生き抜いたほとぼしる思いが迫るようです。

「あなたの心に」のCDと楽譜が出版されています。詳しくは下記へお問合せください。

《都子基金》 民事裁判の結果オウムの破産管財人から、都子さんのご両親に支払われた分配金によって、設立された団体です。宇都宮健児・川人博の両弁護士を顧問として、都子さんの友人達によって、堤さん、都子さん夫妻が願っていたことの実現のための活動を続けています。

〒336-0025 へんみとくえ さいたま市南区文蔵 4-23-3-408 逸見登久恵方 電話 080-3157-8840

《愛とヒューマンのコンサート委員会》 故坂本弁護士夫妻の願いを音楽で伝える活動をしています。各地での、愛と平和、障害者支援、震災被災地支援、「つながって生きよう！派遣切りを許さない」などのコンサートの企画や開催を市民の皆さんとともに重ねています。

〒350-0234 いまのつよし 埼玉県坂戸市緑町 7-12 今野強方 電話 049-281-3644 FAX 049-289-2852

# 演奏者のプロフィール

## 松本克巳（まつもと かつみ）

ヴァイオリン

日本フィルハーモニー交響楽団第一ヴァイオリン奏者。1953年、山口県宇部市生まれ。関西学院大学理学部を卒業後、高校の生物教師を経て1980年日フィルに入団。当時東大在学中の坂本堤さんや結婚前の都子さんと出会い、意気投合する。坂本弁護士事件以降、一家の救出および追悼のための演奏を続けている。2000年以降、カザルスホールや東京文化会館でリサイタルを開催。コンサートホールだけに留まらない視野の広い丹念な演奏活動は高く評価されている。



## 中島彩（なかしま あや）

ピアノ

東京生まれ。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、2002年、同大学を首席で卒業。同年秋、財団法人ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生として渡独し、平成15年度文化庁新進芸術家海外派遣研修生となる。2004年6月、ミュンヘン国立音楽大学大学院を卒業し、ドイツ各地で演奏会を行う。その後スイス、フランスにて研鑽を積む。フランスでは室内楽コンサート多数。1998年イタリア、ベッリーニ国際音楽コンクールピアノ部門第2位。2007年フランス、リヨン国際室内楽音楽コンクールにてヴァイオリンとのデュオで第3位、併せてバークリ賞を受賞する。



## 合唱団SATOKO

合唱曲「あなたの心に」は川崎祥悦先生が都子さんの詩に深い共感をもって作曲され、第4回のメモリアルコンサートで初演されました。

そのとき川崎先生は次のように語られました。

「最初に詩を読んだとき、赤やだいだいや、いろんな色の毛糸がやたらでてきて、何だこれは？と思いました。しかし、結びたいんだ、あなたの心に、というフレーズががつんと心に響きました。頼まれたから作った曲ではありません、作らなければならなかった。都子さんがたびたび傍らに現れました。彼女と対話をくりかえしながら作った曲です」

今年も有志の合唱団「SATOKO」が心をこめて歌います。



僧ヶ岳の慰霊碑に刻まれている詩では、「青い空と深い緑」の部分が省略されています。「周囲の風景と余りにもぴったり一致して、見るたびに切なくなる」との御両親の意向によります。

※のフレーズは作曲上の視点から略させていただきました(川崎)

## 「あなたの心に」

作詞 坂本(旧姓大山) 都子  
作曲 川崎祥悦

赤い毛糸に

だいだいの毛糸を結びたい

だいだいの毛糸に

レモン色の毛糸を結びたい

レモン色の毛糸に

空色の毛糸も結びたい

青い空と

深い緑の森を結びたい

結びたいんだ

このまちに生きる

ひとりひとりを

※結びたいんだ

私の思いを

あなたの心に

### 合唱団「SATOKO」

都子さんの詩をもとに、2004年に作曲家川崎祥悦氏によって作曲された混声合唱曲「あなたの心に」を歌うため、「第4回都子さんメモリアルコンサート」以降、毎年市民有志が集まり、合唱団「SATOKO」を結成しています。

【団員】石川莉子 石崎理来 井田真緒 板井載 稲垣知鶴 上田智代 内山夏帆 梅原健治 浦山由美子 扇原桂一 大島多佳子 大城咲子 大城温美 大道恭子 大森一実 大森崇督 小熊房江 小幡七海 金盛久美子 金子英子 窪田琴梨 小林真奈 佐伯栄子 佐々木恵美子 沢泉好美 島田修 城木穂香 菅原麻希 杉本英知子 高橋若菜 高畠民子 高緑不二子 竹美世子 武内浩一郎 谷川久仁子 辻幸恵 辻博文 中陳志美子 野崎アツ子 野村明男 浜川真理子 濱田勝宏 濱田敏明 濱田實 浜本ひかり 飯田恭子 日俣宏子 船崎節子 古川敏子 本庄憲明 松倉秋子 松林麗奈 松原英樹 松原ひまり 松原洋子 水口チエ子 溝口富美子 南昌子 宮川成子 宮川結衣 宮崎楽 宮原美智子 三由和久 守谷みつる 矢口綾乃 山上莉歩 山沢まさみ 山本芙紀子 山本美紀 吉倉優太 米澤咲希 若林真智子

第8回コンサートで指揮する川崎先生



### 【作曲家の紹介】 川崎 祥悦（かわさき しょうえつ）

1932年、青森県生まれ。1955年、東京芸術大学作曲科卒業。作曲およびピアノの演奏活動をつづけながら、1960年からは教科書の編集にたずさわる。音楽教育を天職と思い定め、その充実と発展に力を注ぐ。合唱曲「山のいぶき」「思い出は空に」をはじめ、市歌、校歌など数多くの作品で知られる。2004年、都子さんの詩をもとに「あなたの心に」を作曲。なお、追悼曲を作曲した川崎絵都夫氏はご子息である。

# 合唱曲「あなたの心に」を歌い継ぐ

「都子さんの詩にメロディがついたら、歌えるのになあ、といったら、川崎祥悦先生が曲をつくろうかといっておられる」…同じ合唱団の濱田敏明さんが、興奮しながら私に電話をかけてきたのは、2004年の8月。あの大先生が作曲してくださる！という驚きと、短期間に合唱を仕上げることができるのか、という心配が頭の中で交錯しましたが、このチャンスをのがしたら後悔するという思いで引き受けました。

なんとかメンバーを確保して「合唱団SATOKO」が誕生。宮本則子さんのピアノ、川崎先生の指揮により新川学びの森交流館で「あなたの心に」が演奏されました。

やがて、都子さんについて調べはじめました。障害者や困っている人に対する深い共感と愛情。自らボランティア団体を立ち上げる行動力。すべての人が幸せに暮らせる社会を創るにはどうしたらよいか真剣に考え、行動した都子さん。なんと素晴らしい女性だったのか。都子さんの

思いを、そして生きた証を伝えることが使命だと思うようになりました。

それは、崩壊が叫ばれている家族の絆、地域の絆を取り戻すことに他ならない。次世代につながる活動になればと思っています。



2004年10月31日 天神山交流館

実行委員会 ふるかわとしこ 古川 敏子

## 坂本(旧姓 大山)都子(さとこ)さん 略歴 (都子基金の資料より作製しました)

- |                     |  |
|---------------------|--|
| 1960年 2月24日         | 茨城県那珂郡大宮町に生まれる   |
| 1964年 7月            | 茨城県勝田市(現ひたちなか市)へ転居   |
| 1972年 4月            | 勝田市立第一中学校に入学<br>クラブ活動はブラスバンド部に入学   |
| 1975年 4月            | 茨城県立水戸第二高等学校入学<br>青少年赤十字奉仕団(JRC)の活動に参加。<br>勝田ファミリーの設立にかかわる。<br>(勝田市出身の高校生達のボランティアサークル) |
| 1978年 4月            | 立教大学社会学部社会学科入学   |
| 1979年<br>同年 8月      | 車イスの方の介助ボランティアを始める<br>全国車イス市民集会の事務局員として活動<br>ボランティアとして参加した坂本堤さんと知り合う                   |
| 1980年 3月<br>同年 8月   | 念願だったインド旅行を実現<br>テレビ朝日福祉文化事業団主催のサマーキャンプにボランティアとして参加<br>(1983年まで毎年参加)                   |
| 1982年 3月<br>同年 4月   | 立教大学社会学部社会学科卒業<br>法律事務所に事務員として勤務   |
| 1983年 秋             | 中国からの帰国者を支える会の活動に参加<br>ボランティアで、帰国者の子女の家庭教師を始める   |
| 1984年 3月4日<br>同年 4月 | 坂本堤さんと結婚<br>宇都宮法律事務所(現東京市民法律事務所)に勤務  |
| 1988年 8月25日         | 長男 龍彦ちゃんを出産  |
| 1989年 11月4日         | 未明、オウム真理教幹部により殺害される  |

中学3年生の時、茨城県で開催された身障者スポーツ大会にブラスバンド部員として参加し、障害があっても明るくひたむきにプレーする選手たちに触れ感動する。

1985年、豊田商事事件。中坊公平さんらの被害者救済活動に事務局員として加わり活躍する。

## 慰霊碑が移転しました

僧ヶ岳林道沿いにあった慰霊碑をふもとの「山ノ守キャンプ場」敷地内に移設しました。今年6月2日には弁護士団体の関係者などが集まって除幕式を行いました。

日弁連前会長の宇都宮健児さんは、都子さんの仕事ぶりや人柄を話されました。

とても優しく人当たりはいいのですが、暴力団関係者の無理な話にも一歩も引かない頑固な一面もあったとのことでした。

(都子さんは生前、宇都宮さんの事務所で働いていました)

道は険しくありません。キャンプ場で一休みできます。ぜひおいでください。



## メモリアルコンサート略史

- 1989. 11. 04 事件発生 さとこ 都子さん29歳、つつみ 堤さん33歳、たつひこ 龍彦ちゃん1歳2ヶ月
- 1995. 09. 07 遺体収容
- 1997. 09. 07 慰霊碑除幕
- 1999. 08. 19 第1回メモリアルコンサート (農村環境改善センター)  
「坂本弁護士一家追悼ヒューマンコンサート in UOZU」
- 2002. 08. 24 第2回メモリアルコンサート (片貝小学校)  
「都子さんメモリアル・魚津「星ふる夜」のコンサート」
- 2003. 08. 20 第3回メモリアルコンサート (天神山交流館桜ホール)  
「都子さんメモリアル・森のゆめコンサート」
- 2004. 10. 30 訪問コンサート (障害者交流センター・片貝小学校)
- 2004. 10. 31 第4回メモリアルコンサート (天神山交流館桜ホール)  
「都子さんメモリアル・愛とヒューマンのコンサート」  
合唱曲「あなたの心に」初演
- 2005. 08. 20 訪問コンサート (障害者交流センター・労災病院)
- 2005. 08. 21 第5回メモリアルコンサート (新川文化ホール・小ホール)
- 2006. 06. 06 訪問コンサート (片貝高齢者ふれあいの家・障害者交流センター・図書館)
- 2006. 11. 04 第6回メモリアルコンサート (新川文化ホール・小ホール)
- 2007. 07. 22 第7回メモリアルコンサート (新川文化ホール・大ホール)
- 2007. 07. 23 訪問コンサート (片貝公民館・障害者交流センター)  
これ以降はメモリアルコンサートの翌日に訪問コンサートを実施
- 2008. 09. 07 第8回メモリアルコンサート (新川文化ホール・大ホール)
- 2009. 09. 06 第9回メモリアルコンサート (新川文化ホール・大ホール)
- 2010. 10. 17 第10回メモリアルコンサート (新川文化ホール・大ホール)
- 2010. 11. 02 北日本新聞地域社会賞受賞
- 2011. 07. 24 第11回メモリアルコンサート (新川文化ホール・大ホール)
- 2012. 10. 21 第12回メモリアルコンサート (新川文化ホール・大ホール)



慰霊碑のレリーフに刻まれた家族の肖像